

福祉サービス第三者評価結果

事業所名	デイサービスセンター長宝
------	--------------

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

福祉サービス評価センターおおいた

②第三者評価実施期日

令和7年9月25日

③事業者情報

名称：社会福祉法人 庄内厚生館 デイサービスセンター長宝	種別：通所介護
代表者氏名：理事長 伊藤 秀海	定員（利用人数）31名（27名）
所在地：〒879-5405 大分県由布市庄内町東長宝613番地1	
TEL：097-582-2020	

④総評

◇評価の高い点

- ・ 法人理念を「共歩・共笑・共育」を基本理念とし、職員一人ひとりが大切にしたい価値観（基本方針：使命＝ミッション）として、①対利用者の視点、②対法人・職員の視点、③対自己成長、④対地域社会等を掲げ、法人として地域福祉の貢献に取り組んでおり、ホームページ等に記載されている。また、全職員には法人理念等が掲示されている職員手帳を配布して周知されている。
- ・ 法人全体として働きやすい職場づくりを目指し、時間外勤務の軽減や年次有給休暇取得の促進を図るなどして、職員の心身の健康と安全の確保に努めている。また、「健康経営優良法人 2025」に認定され、職員一人ひとりの健康管理を経営的な視点で捉えて、福祉人材の確保・育成などについて、職員の定着率とモチベーションを高め、多様な働き方を推進するなど具体的に取り組んでいる。また、法人全体として地域社会における福祉向上に取り組み、障がい・介護・生活困窮・児童部門毎に、各種公益的な事業・活動を行い、月1回の「クリーングリーン作戦」を実施、周辺の清掃活動にも取り組んでいる。

- ・利用者の自立に配慮し、日常生活の中で役割を持てるように支援している。また、利用者の想いや要望を尊重し、日々のサービスに反映させるよう努めている。
- ・毎日清掃を行い、利用者が快適に過ごせるよう環境作りを行っている。また、食事の際に、床に足が届かない利用者には踏み台を使用し、座位が安定して食事ができるよう環境を整えている。
- ・利用者個々の状態に合わせ自然な排泄を促せるよう取り組んでいる。また、尿や便を観察し、必要に応じて記録と医師への相談を行っている
- ・利用者家族への連絡は密に行っている。自宅から通われている利用者には連絡ノートを活用し、その日の状態を伝えている。有料老人ホームゆふに入居されている利用者については、普段から状態を伝え、変化があった時にはすぐにご家族に連絡し、その後の対応を行っている。定期的に介護支援専門員を含めた担当者会議を行い、日々の様子等を伝えている。

◇改善を求められる点

「利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取り組みを行っている。」

- ・利用者がどれだけ満足しているかという双方性の観点から、今後とも、利用者の満足を組織的に調査・把握して、福祉サービスの質の向上に組織的に取り組んでいくことを期待する。

「利用者の状況に応じた口腔ケアを行っている」

専門職との連携や、利用者の口腔清掃の自立度を把握するとともに、一人ひとりに応じた口腔ケア計画を作成し、実施・評価・見直しを行うことが望まれる。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

この度は、当事業所の第三者評価機関に際し、貴機関の皆様にはお忙しい中ご対応いただき、誠にありがとうございました。評価の過程において多くの気付きや学びを得られたことに心より感謝申し上げます。

今回頂いた評価結果につきまして、当事業所のサービス向上に向けた重要な指標であり、今後の運営改善に役立てていくべき大変貴重なものであると受け止めております。特に口腔機能の保持・改善の取り組みにおいて、『専門職との連携や、口腔ケア計画・実施・評価・見直しを行うことが望まれる』とのご指摘を頂きました。当事業所としましても、口腔ケアは利用者様の健康維持や日所生活の質に大きく関わる重要な項目であると認識しており、このご指摘を受け、改善に向けた取り組みを早急に強化してまいります。

また、地域福祉における透明性の確保や利用者様・ご家族への説明責任を果たす観点からも、公表することは意義深いものと考えております。

当事業所では、評価内容を全職員と共有し、指摘事項や改善点への対応を進めると共に、引き続きサービスの質の向上に努めてまいります。また、利用者様・ご家族にも適宜情報をお伝えし、ご意見を反映させながら、より安心してご利用いただける通所介護サービスの提供に取り組んでまいります。

改めまして、今回の評価にご尽力いただきましたことに深く感謝申し上げます。今後ともご指導、ご助言を賜りますようお願い申し上げます。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果（別紙）